

15 家畜・食肉等の流通体制の強化

【令和6年度予算概算要求額 4,949（2,266）百万円】

＜対策のポイント＞

食肉等流通構造の高度化及び輸出拡大を図るため、食肉処理施設の再編合理化や機能高度化、鶏卵の流通体制の強化、家畜取引の高度化に必要な取組や整備等を支援します。

＜政策目標＞

農林水産物・食品の輸出額の拡大（2兆円〔2025年まで〕、5兆円〔2030年まで〕）

＜事業の内容＞

1. 食肉の流通体制の強化

①食肉流通再編合理化推進事業 3（3）百万円

畜産農家・食肉処理施設・食肉流通事業者の3者で組織するコンソーシアムによる、食肉の流通構造の高度化及び輸出拡大を図るためのコンソーシアム計画の策定等を支援します。

②食肉流通再編合理化施設整備事業 2,200（1,970）百万円

コンソーシアム計画に位置付けられた、食肉処理施設の再編に必要な施設整備、機械導入等を支援します。

③輸出食肉処理施設機能高度化事業 300（－）百万円

輸出食肉処理施設における、多様化・細分化する輸出ニーズに対応するための高度な加工処理施設・設備や省力化施設・設備等の整備を支援します。

④食肉需給構造分析調査委託事業 10（8）百万円

輸出拡大等を見据え、将来的な国内外の食肉需給構造の調査等を実施します。

2. 鶏卵の流通体制の強化

緊急時鶏卵安定供給対策事業 2,201（－）百万円

鶏卵生産者及び加工業者が、加工原料向け鶏卵の安定供給を図るためのコンソーシアムを組織するとともに、粉卵製造施設等を整備し保存性の高い形態での流通を促進する取組を支援します。

3. 家畜の流通体制の強化

①家畜取引スマート化推進支援事業 100（55）百万円

家畜市場における取引をスマート化（遠隔せりシステム等）することで、利用者の増加・利便性向上や市場運営の省力化等を図り、家畜市場を活性化する取組を支援します。

②家畜遠隔流通体制転換実証事業 135（－）百万円

生体家畜の長距離輸送について、家畜移出入産地や生体家畜輸送業者等が一体となって行う、中継拠点を活用したリレー輸送等の実証的取組を支援します。

＜事業の流れ＞

```
graph LR
    subgraph Country [国]
        direction TB
        C1[交付]
        C2[交付]
        C3[委託]
        C4[定額、1/2以内]
        C5[1/2以内]
        C6[定額、1/2以内]
    end
    C1 --> P1[都道府県]
    C2 --> P2[都道府県]
    C3 --> P3[民間事業者等]
    C4 --> P4[コンソーシアム]
    C5 --> P5[生産者団体等]
    C6 --> P6[コンソーシアム]
    P1 -- "定額、1/2以内" --> A1[コンソーシアム]
    P2 -- "1/2以内等" --> A2[食肉処理施設等]
    P3 --> A3[民間事業者等]
    P4 --> A4[コンソーシアム]
    P5 --> A5[生産者団体等]
    P6 --> A6[コンソーシアム]
```

（1の①②の事業）
（1の③の事業）
（1の④の事業）
（2の事業）
（3の①の事業）
（3の②の事業）

これらの取組を通じて、食肉・鶏卵・家畜の流通構造の高度化と食肉の輸出拡大を図る。

【お問い合わせ先】 畜産局食肉鶏卵課（03-3502-5989）